

この説明文書は、お薬とともに保管し、ご使用の際には、よくお読みください。

第②類医薬品

## イブプロフェン配合かぜ薬

**CONTAC<sup>®</sup> EX**  
新コンタック<sup>®</sup> かぜEX

- 新コンタック<sup>®</sup> かぜEXは、かぜのつらい3つの症状に効く成分を配合。おさえたいた熱、のどの痛み、とめたい鼻みすなどにピンポイントに効果を発揮します。
- イブプロフェンが、熱、頭痛、のどの痛み、関節の痛みにすぐれた効果を発揮します。
- ヨウ化イソプロパミドとd-クロルフェニラミンマレイン酸塩を配合し、とめたい鼻みすや鼻づまりをやわらげます。
- 「先に効く」速放性の粒と「後に効く」徐放性の粒を配合したTTP (Tiny Time Pill) テクノロジーで、イブプロフェンの安定した効果が、朝・夕1日2回の服用で持続します。



## △ 使用上の注意



## してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
  - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
  - (3) 15歳未満の小児。
  - (4) 出産予定日12週以内の妊娠。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
 

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)、胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
 

(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
4. 服用前後は飲酒しないでください
5. 5日間を超えて服用しないでください



## 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- |                               |  |
|-------------------------------|--|
| (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。       | (7) 次の診断を受けた人。   |
| (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。         | 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、<br>緑内障、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病 |
| (3) 授乳中の人は。                   | (8) 次の病気にかかったことのある人。                                     |
| (4) 高齢者。                      | 胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン病                                    |
| (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 |  |
| (6) 次の症状のある人。 高熱、排尿困難         |  |

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃痛、胃部不快感、口内炎、胸やけ、胃もたれ、胃腸出血、腹痛、下痢、血便
精神神経系	めまい、頭痛
循環器	動悸
呼吸器	息切れ、息苦しさ
泌尿器	排尿困難
その他	耳なり、目のかすみ、むくみ、顔のほてり、異常なまぶしさ、鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、背中の痛み、過度の体温低下、からだがだるい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック(アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死溶解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気・嘔吐等の症状があらわれる。 (このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。)
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

(裏面に続く)

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
便祕、口のかわき、眠気

4. 3~4回服用しても症状がよくならない場合(特に熱が3日以上続いたり、また熱が反復したりするとき)は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

## 【効能】

かぜの諸症状(のどの痛み、発熱、鼻みず、鼻づまり、くしゃみ、せき、たん、悪寒、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

## 【用法・用量】

下記の1回量を朝夕食後なるべく30分以内に水又はお湯と一緒に服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2カプセル	2回(朝・夕)
15歳未満の小児	服用しないこと	

## ＜用法・用量に関連する注意＞

- (1)用法・用量を厳守してください。  
(2)カプセルの取り出し方:右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強くおして裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。  
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



## 【成分と作用】

4カプセル(1日量)中に次の成分を含んでいます。

解熱鎮痛剤	イブプロフェン	(400mg)	熱を下げ、のどの痛み、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛みをしめます。
カフェイン剤	無水カフェイン	(75mg)	かぜによる疲労感やだるさをやわらげます。
抗分泌剤	ヨウ化イソプロパミド	(5mg)	鼻みずの過剰な分泌を抑えます。
抗ヒスタミン剤	d-クロルフェニラミン マレイン酸塩	(3.5mg)	鼻みず、鼻づまり、くしゃみをやわらげます。
鎮咳剤	デキストロメトルファン 臭化水素酸塩水和物	(48mg)	せき中枢に直接作用し、せきをしめます。
気管支拡張剤	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	(60mg)	せきを抑え、呼吸を楽にします。



添加物:D-マンニトール、セルロース、カルメロースCa、ヒドロキシプロピルセルロース、黄色5号、アクリル酸エチル・メタクリル酸メチル共重合体、タルク、ヒプロメロース、二酸化ケイ素、ゼラチン、ラウリル硫酸Na、トウモロコシデンプン

## 【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。  
(2)小児の手の届かない所に保管してください。  
(3)他の容器に入れかねいでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)  
(4)使用期限\*(外箱に記載)を過ぎた製品は服用しないでください。

\* 使用期限とは、内袋(アルミの袋)を未開封の状態での使用期間をあらわします。

## 【お問い合わせ先】

- (1) 購入した薬局・薬店  
(2) グラクソ・スミスクライン株式会社  
コンシューマーヘルスケア事業本部 お客様相談室  
【電話】03-5786-6315  
【受付時間】9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)  
(3) 上記以外の時間で、誤飲、誤用、過量使用等の緊急のお問い合わせは下記機関もご利用いただけます。  
連絡先：公益財団法人 日本中毒情報センター 中毒110番  
電話：072-727-2499(24時間、365日対応)

コンタックの他の製品情報やかぜと鼻炎に関する様々な情報は、PCや携帯電話から **contac.jp**へ

発売元：グラクソ・スミスクライン株式会社 東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目6番15号  
製造販売元：佐藤薬品工業株式会社 奈良県橿原市觀音寺町9番地の2